

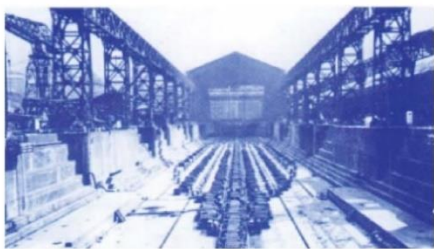
戦艦大和の歴史

せん かん やまと れき し  
◆ 戦艦大和の歴史

やまと けん ぞう  
1. 「大和」の建造

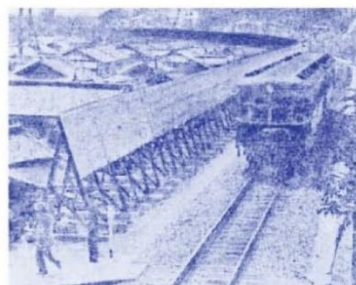
ワシントン・ロンドン海軍軍縮条約を結んでいたため、日本は10年以上も新しい戦艦を建造することができませんでした。このことは戦艦を建造する技術や能力維持の面で、大打撃と考えられました。軍縮条約の失効を見越した日本海軍は昭和9(1934)年、造船技術を結集させた戦艦の設計を極秘で始めました。

それが戦艦 ① です。



呉海軍工廠造船ドック

「大和」が造られていたドックには、建造を秘密にするため、大屋根が取り付けられたんだって。この大屋根は今も残っていて大和ミュージアムからも見えるよ〜。



鉄道に張り巡らされた目隠し塀

他にも、軍港が見えないように、鉄道のある呉線の海側855メートルにわたって、トタン板の ② が張りめぐらされたんじゃ。



やまと しょうがい  
2. 「大和」の生涯

昭和16(1941)年12月8日に日本はハワイの真珠湾を攻撃し、太平洋戦争が始まります。その8日後の、12月16日に「大和」は完成しました。



最終艤装中の戦艦「大和」 (昭和16年)



▲全力公試中の戦艦「大和」 (昭和16年)

★大和の概要★

全長: ③ メートル  
最大幅: 38.9メートル  
主砲: ④ センチ砲

しかし、すでに主役の座は ⑤ から ⑥ へと移っており、「大和」は後方支援任務が多くなります。

元号(西暦)	戦艦「大和」のできごと
昭和16(1941)年 12月16日	呉海軍工廠において完成
昭和17(1942)年 6月 4日~6日	ミッドウェー海戦
8月28日	当時の海軍の一大拠点であるトラック島に到着
昭和19(1944)年 6月19日~20日	マリアナ沖海戦
10月24日~26日	レイテ沖海戦
昭和20(1945)年 3月25日~27日	乗組員が交替で最後の上陸許可を受ける
3月28日	呉を出港
4月 5日	沖縄海上特攻の命令が下る
4月 6日	徳山沖より出撃
4月 7日	「大和」沈没